

東南アジア・中国コーナー

福建省関係資料目録(3)

凡 例

- 1 本目録は、1987年度に東中コーナーおよび国際文化経済研究所に収められた、福建省関係の資料・文献の目録である。
- 2 分類は、当面の措置としての、便宜的なものである。
- 3 無印は東中コーナーの所蔵、(研)は研究所の所蔵を示す。
- 4 中国語部分の簡体字は、印刷の都合上、日本漢字を用いた。

新聞・雑誌

福建日報

4面 55cm (研)

1987. 4. 1～

福建画報

《福建画報》編集部 編 福州 福建人民出版社 33cm 月刊 (研)

1986年第4期～

福建文史資料

中国人民政治協商会議福建省委員会文史資料編輯室 編 福州 福建人民出版社 21cm 不定期

出版者は第七輯より中国人民政治協商会議福

建省委員会文史資料研究委員会。第十五輯はさらに福州市馬尾区政協が参画。不定期。

第五輯 1981. 7

第六輯 1981. 8 辛亥革命專輯

第七輯 1985. 2

第八輯 1984. 10 海軍史料專輯

第九輯 1985. 7

第十輯 1985. 9 閩海閩史料專輯

第十一輯 1985. 12

第十二輯 1986. 5

第十三輯 1986. 8

第十四輯 1986. 12

第十五輯 1986. 12 船政史料專輯

福州文史資料選輯

中国人民政治協商会議福建省福州市委員会文史資料工作委員会 編 福州 21cm 不定期

福州市は、省の東部沿岸、閩江の下流にある古くから開けた港町で福建省の省都。面積は1,043平方キロメートル、人口は107.5万人。

第六輯は福州市歴史学会との共編

第三輯 1984. 7 甲申馬江戦役專輯

第四輯 1985. 11 紀念抗日戦争勝利四十年特輯

第六輯 1986. 10 紀念孫中山先生誕辰一百二十周年專輯

厦門史資料(選輯)

中国人民政治協商会議福建省厦門市委員会文史

資料研究委員会 編 厦門 19cm 不定期

厦門市は福建省東南部にある港町で、省の直轄市である。面積は549平方キロメートル、人口は48万人余。

第一輯 1963. 3

第二輯 1963. 3

第四輯 1983. 7

第五輯 1983. 12

第七輯 [1984. 11]

泉州文史資料

中国人民政治協商会議福建省泉州市委員会文史資料研究委員会 編 泉州 21cm

泉州は晋江の下流にある沿海都市。面積は530平方キロメートル、人口は39万人余。

第十八輯 1985. 12

竜岩文史資料

中国人民政治協商会議竜岩市委員会文史資料工作組 編 竜岩 21cm 不定期

竜岩市は省西南部、九竜江の上流に位置する面積2,678平方キロメートル、人口34万弱の市。

第十一輯 1985. 6

第十二輯 1985. 12

第十三輯 1986. 7

第十四輯 1987. 5

三明文史資料

中国人民政治協商会議福建省三明市委員会文史資料研究委員会 編 三明 21cm

三明市は省中部の西よりに位置する三明地区の行政公署所在地。面積は1,107平方キロメートル、人口は19万人余。

第四輯 1986. 9

漳州文史資料

中国人民政治協商会議福建省漳州市委員会・薺

城区委員会文史資料研究委員会 華安 21cm

漳州市は福建省南部、九竜江下流にある面積264平方キロメートル、人口28万余の市。

第七輯 (総第十二輯) 1985. 12

莆田市文史資料

中国人民政治協商会議福建省莆田市委員会文史資料研究委員会 編 莆田 21cm

莆田は省東部の沿海地方に位置する。面積は1,966平方キロメートル、人口は144万人余。

第一輯 1985. 10

第二輯 1986. 6

長楽文史資料

中国人民政治協商会議福建省長楽県委員会文史資料工作組 編 [長楽] 19cm

長楽県は閩江河口の南岸に位置する面積656平方キロメートル、人口52万余の県。

第二輯 1986. 12

長泰文史資料

中国人民政治協商会議福建省長泰県委員会文史資料研究委員会 編 [長泰] 21cm

長泰県は厦門市の西北、九竜江下流の北岸に位置する面積909平方メートル、人口15万人余の県。

第九輯 1986. 7

大田文史資料

中国人民政治協商会議福建省大田県委員会文史資料工作組 編 [大田] 21cm

大田県は三明市の東南に隣接、福建省のほぼ真中に位置する。面積は2,294平方キロメートル、人口約は26万人。

第二輯 1984. 9

德化文史資料

中国人民政治協商会議福建省德化県委員会文史

東南アジア・中国コーナー 福建省関係資料目録(3)

資料工作組 編 [徳化] 26cm

徳化県は福建省のほぼ中央に位置する面積2,220平方キロメートル、人口22万余の県。編者は第七輯より中国人民政治協商会議福建省徳化県委員会文史資料研究委員会。

総第五輯 1985. 1

総第六輯 1985. 9

総第七輯 1986. 11

福清文史資料

政協福清県委員会文史組 編 [福清] 26cm

福清県は福建省東部の沿海地方にある面積1,513平方キロメートル、人口86万余の県。

新二輯 1983. 8

新第三輯 1984. 9

新第四輯 1985. 7

光沢文史資料

中国人民政治協商会議福建省光沢県委員会文史資料編輯室 編 [建陽] 26cm

光沢県は福建省西北部に位置し、江西省に隣接する面積2,245平方キロメートル、人口12万余の県。

第三輯 1985. 6

第四輯 1985. 12

第五輯 1986. 7

華安文史資料

中国人民政治協商会議福建省華安県委員会文史資料委員会 編 [華安] 21cm

華安県は、南が漳州市に接し、面積1,315平方キロメートル、人口約14万人の福建省南部に位置する県。誌名は第五輯、第七輯が華安県文史資料に変更。第六輯の編者には、福建省華安県文化館が参画。

第五輯 1983. 12 華安剿匪闘争專輯

第六輯 1984. 7 仙字潭古文字探索

第七輯 1985. 10

第八輯 1986. 7

建寧文史資料

中国人民政治協商会議福建省建寧県委員会文史資料組 編 [建寧] 19cm

建寧県は、江西省と境を接する福建省西部に位置し、面積1,710平方キロメートル、人口約12万人の県。

第二輯 1983. 10

将楽文史資料

政協将楽県委員会文史資料編輯組 編 [将楽] 26cm

将楽県は南平市の西方に位置する面積2,243平方キロメートル、人口約13万人の県。

第三輯 宋朝理学家楊時專輯 1985. 10

晋江文史資料

中国人民政治協商会議福建省晋江県委員会文史資料工作組 編 泉州 19cm

晋江県は泉州市の南に隣接する面積802平方キロメートル、人口96万余の県。

第三輯 1983. 3

第四輯 1983. 12

第五輯 1984. 10

第六輯 1985. 7

第七輯 1986. 3

第八輯 1987. 4

連城文史資料

中国人民政治協商会議福建省連城県委員会文史資料組 編 (不明) 21cm

連城県は省西部に位置し、東を竜岩市に接する。面積は2,596平方キロメートル、人口は24万人余。

第七輯 1987. 3

連江文史資料

中国人民政治協商会議福建省連江県委員会文史資料編輯室 編 福州 21cm

連江県は南を福州市に隣接する面積1,228平方キロメートル、人口50万の県。

第五輯 1985. 12

竜溪文史資料

中国人民政治協商会議福建省尤溪県委員会文史委員会 編 福州 27cm

竜溪県は省中部に位置し、北を南平市と接す。面積は3,411平方キロメートル、人口は31万人。

第四輯 1985. 4

第五輯 1986. 5

第六輯 1987. 3

羅源文史資料

中国人民政治協商会議福建省羅源県委員会文史資料工作委員会 編 羅源 21cm

羅源県は省の東部、福州市の真北にある面積1,026.79平方キロメートル、人口20万の県。

第一輯 1985. 12

閩侯文史資料

中国人民政治協商会議福建省閩侯県委員会文史資料室 編 閩侯 27cm

閩侯県は福州市の西に隣接する面積2,129平方キロメートル、人口51万余の県。

第二輯 1985. 11

閩清文史資料

中国人民政治協商会議福建省閩清県委員会文史工作組 編 閩清 19cm

閩清県は南平市の東南部と僅かに境を接する閩江の下流に位置し、面積は1,478平方キロメートル、人口24万の県。

第二輯 1984. 8

古陶瓷專輯 1984. 9

第四輯 1985

第五輯 1986. 12

南安文史

政協南安県委員会秘書処 編 (不明) 27cm

第一期 1980. 10

南安文史資料

中国人民政治協商会議福建省南安県委員会文史資料工作組 編 (不明) 19cm

南安県は泉州市の西に隣接する、面積1,985平方キロメートル、人口103万余の県。

第四輯 1983. 6 華僑專輯

南靖文史資料

中国人民政治協商会議福建省南靖県委員会文史資料研究委員会 編 華安 19cm

南靖県は省南部に位置し、東を漳州市と接する面積1,962平方キロメートル、人口28万余の県。

第二輯 1983. 11

第三輯 1985. 3

第四輯 1985. 11

第六輯 1986. 7

第七輯 1986. 12

寧化文史資料

中国人民政治協商会議福建省寧化県委員会文史組 編 寧化 20cm

寧化県は省西部、江西省に隣接し、面積2,368平方キロメートル、人口28万余の県。

第四輯 1984. 3

第五輯 1984. 9

第六輯 1985. 10

第七輯 1986. 11

平和文史資料

中国人民政治協商会議福建省平和県委員会文史資料組 編 華安 19cm

平和県は省南部、西を広東省と接する位置にあり、面積2,312平方キロメートル、人口43万余の県。

第一輯 1984. 6

第二輯 1985. 10

第三輯 1986. 11 紀念吳鳳專輯

浦城文史資料

中国人民政治協商会議福建省浦城県委員会文史工作組 編 浦城 19cm 年刊

編者は第五輯より中国人民政治協商会議福建省浦城県委員会文史工作委員会と改称。

浦城県は福建省最北端に位置し、浙江省と江西省に隣接す。面積は3,379平方キロメートル、人口は36万人。

第三輯 1983. 9

第四輯 1984. 8

第五輯 1985. 9

第六輯 1986. 8

清流地方誌叢刊

清流県誌編輯室、檔案館 編 清流 19cm

清流県は省西部、三明市の真西に位置する。面積は1,825平方キロメートル、人口は12万余。

第三期(総3) 1986. 8

上杭文史資料

政協福建省上杭県委員会文史資料編輯室 編 上杭 26cm

上杭県は省西南部に位置し、東を竜岩市と接している。面積は2,848平方キロメートル、人口は36万余。

一九八五年第一期(総第七期) 1985. 8

紀念抗日戦争和世界反法西斯戦争勝利四十周年專輯

邵武文史資料選輯

政協邵武市文史資料工作組 編 邵武 20cm

邵武県は省西北部に位置し、西を江西省に接する面積2,837平方キロメートル、人口25万の県。

第四輯

第五輯 1985. 1

第六輯 1985. 12

寿寧文史資料

中国人民政治協商会議福建省寿寧県委員会文史資料編輯組 編 (不明) 21cm

寿寧県は省東北部に位置し、北を浙江省に接す。面積は1,424平方キロメートル、人口は20万人弱。

第二輯 1986. 10

同安文史資料

中国人民政治協商会議福建省同安県委員会文史資料工作組 編 (不明) 19cm

同安県は廈門市の北に隣接する面積932平方キロメートル、人口44万弱の県。

第六輯 1986. 6

武平文史資料

中国人民政治協商会議福建省武平県委員会文史資料工作組 編

武平県は福建省最西端に位置し、西は江西省、南は広東省に接す。面積は2,630平方キロメートル、人口は28万余。

総第四輯 1984. 12

総第七輯 1986. 10

霞浦文史資料

中国人民政治協商会議福建省霞浦県委員会文史
組 編 霞浦 20cm

霞浦県は省東北部の沿海地方に位置する面積
1,489.5平方キロメートル、人口40万の県。

第四輯 1985. 10

仙游文史資料

中国人民政治協商会議福建省仙游県委員会文史
組 編 仙游 21cm

仙游県は泉州市の北に隣接する面積1,815平
方キロメートル、人口75万弱の県。

第一輯 1983. 1

第二輯 1984. 7

第三輯 1985. 7

第四輯 1986. 5

発行地は、第二輯より“莆田”。

永春文史資料

中国人民政治協商会議福建省永春県委員会文史
資料工作組 編 永春 26cm

編者は総第六輯が中国人民政治協商会議福建
省永春県委員会文史資料研究委員会

永春県は福建省の中南部に位置する面積
1,468平方キロメートル、人口41万余の県。

一九八五年第一輯（総第五輯） 1985. 12

一九八六年第一輯（総第六輯） 1986. 12

雲霄文史資料

中国人民政治協商会議福建省雲霄県委員会文史
資料研究委員会 編（不明） 19cm

雲霄県は省東南部の沿海地方に位置し、面積
1,166平方キロメートル、人口32万人余の県。

第五輯

漳平文史資料

中国人民政治協商会議福建省漳平県委員会文史
資料組 編 漳平 27cm

漳平県は省の西南部に位置し、西は竜岩市と
接している。面積は2,975平方キロメートル、
人口は21万人余。

一九八三年第二輯（総第四輯） 1983. 10

一九八五年第一輯（総第七輯） 1985. 7

一九八五年第二輯（総第八輯） 1985. 12

一九八六年第一輯（総第九輯） 1986. 7

一九八七年第一輯（総第十輯） 1987. 6

柘栄文史資料

中国人民政治協商会議福建省柘栄県委員会文史
資料研究委員会 編（不明） 21cm

柘栄県は福建省東北部に位置し、北を浙江省
に接する面積553平方キロメートル、人口
76,000余の県。

第一輯 1986. 11

周寧文史資料

中国人民政治協商会議福建省周寧県委員会文史
資料編輯組 編（不明） 26cm

周寧県は省東北部に位置する面積1,046平方
キロメートル、人口14万余の県。

第一輯 1985. 7

福建党史資料

中共福建省委党史資料徵集編写委員会 編
（不明） 20cm

第五輯 1986. 12

厦門大学学報，哲学社会科学版

厦門大学学報編輯部 編 厦門 27cm（研）

1987年：第一期（総88期），第二期

福建師範大学学報，哲学社会科学版

福建師範大学学報編輯部 編 福州 27cm（研）

1985年：第二期（総第四十期），第三期，第
四期

1986年：第一期，第二期，第三期，第四期

東南アジア・中国コーナー 福建省関係資料目録(3)

1987年：第二期，第三期
福建師範大学学報，自然科学版
福建師範大学学報編輯部 編 福州 27cm (研)
1985年：第一期，(総第二十期)，第二期，第
三期，第四期
1986年：第二卷第一期，第二期，第三期，第
四期
1987年：第三卷第一期，第二期

事 情

福建經濟年鑑 1986

《福建經濟年鑑》編輯委員会 福州 福建人民
出版社 1986. 10 748 P 図 27cm (研)
内容は次の通り。

特載 概貌 農村經濟 工業經濟 対外經濟
貿易 商品流通 交通運輸 郵電 基本建設
建築業 城郷建設 質量、標準化与計量 旅
游業 金融 財政、審計、稅収 物価 工商
行政管理 労働工資 人民生活 僑務工作
科学技術 教育 衛生与計劃生育 文化体育
新聞出版 法制建設 各地市經濟概況 国民
經濟統計資料 經濟文献 經濟法規 附録

福建經濟地理

陳及霖 著 福州 福建科学技術出版社
1985. 1 292 P 図 20cm (研)

福建の自然条件と天然資源を記述し、省内の
經濟發展に影響するプラス面、マイナス面を分
析、国民經濟の成功した面と挫折した点を率直
に述べ、今後の福建省における經濟計画と生産
力の配分に関する構想が大胆に打ち出されてい
る。内容は次の通り。

第一章 生産力發展的自然条件 第二章 歴

史地理概述 第三章 人口、民族与華僑 第
四章 經濟 第五章 經濟区 第六章 發揮
地区優勢，加快經濟建設

福建地区經濟

張瑞堯、盧增榮 編 福州 福建人民出版社
1986. 8 1,030 P 図 21cm

省内の10市58県6地区に関する「自然概況：
地理位置、歴史沿革、人口及行政区劃、自然条
件、天然資源、名勝古跡、名特産品。經濟建
設：農業、工業、交通郵電、基本建設、城市建設、
商業、財政、対外貿易。社会發展：文化教育、
衛生体育、科学技術、人民生活。国民經濟主要
指標」を地区別に記述。「指票」の数値は1950年、
1952年、1957年、1962年、1965年、1976年、
1978年、1984年の8ヵ年分である。

厦門 福建省厦門經濟特區投資指南

福建省厦門經濟特區建設發展公司、香港上海滙
豐銀行 編著 香港 (不明) 図 24 P 28cm

厦門特別經濟地区に資本投資をする場合の条
件等が紹介してある。目次は次の通り。

前言 滙豐銀行厦門代表處 概況 投資機會
投資優惠 投資程序 投資環境 滙豐銀行駐
中國機構 附録

福建事变 一九三三年福建人民政府始末

王順生、楊大緯 著 福州 福建人民出版社
1983. 12 168 P 図 21cm (研)

福建事变、略して閩変という。1933年11月蔡
廷鍇の率いる第十九路軍が福州で中華共和国人
民政府(福建人民政府)を樹立。十九路軍はも
と広東の革命政府のもとで編成された国民革命
軍で、紅軍討伐の命を受けて福建へ移動して来
たが、福州で反旗を翻がえし、抗日救国を掲げ
て福建人民政府を建てた。十九路軍は中華ソビ

エトと“反日反蔣初步協定”を結んでいたが、中国共産党は同政府を支援せず、蒋介石の機敏な対応と攻撃に合い、僅か2ヶ月足らずで崩壊した。本書の内容は次の通り。

前言 第一章 十九路軍和淞滬抗戰 第二章 十九路軍入閩及其各項政策 第三章 福建事變的醞釀与準備 第四章 福建人民政府の成立及其政綱、政策 第五章 国内外对福建事變的反映 第六章 蔣介石对福建人民政府の鎮压及閩變の失敗 第七章 中国共産党对十九路軍及福建事變の態度 第八章 為驅逐日寇、建立新中国而奮闘 結束語

福建事變檔案資料 (1933. 11—1934. 1) <福建檔案史料叢書>

福建省檔案館 編 福建人民出版社1984. 11 282 P 図 21cm

本書には“福建人民政府檔案資料”43編，“我党有関福建事變の檔案資料”21編，および“附録”9編の資料が掲載されている。

福建抗日救亡運動

中共福建省委党史資料徵集編写委員会研究室 編 福州 福建人民出版社 1985. 12 170 P 図 21cm

蘆溝橋事件勃発後、中国全土で湧き起こった抗日運動の福建地方における運動について論述した文章20編を収める。本書は抗日戦争および世界反ファシズム戦争勝利四十周年を記念して編纂された。

歴 史

福建史稿 下冊

朱維幹 著 福州 福建教育出版社 1986. 3

656 P 図 21cm

第六編 明代的福建 第十七章 明代福建社会經濟的發展 第十八章 鄧茂七領導的福建農民起義 第十九章 福建的倭禍 第二十章 戚繼光的抗倭闘争 第二十一章 倭寇弭平後の海防与中日關係 第七編 清代的福建 第二十二章 清兵入閩与福建人民的抗清闘争 第二十三章 鄭成功的抗清闘争 第二十四章 鄭成功收復台湾の壮烈事跡 第二十五章 清初福建沿海邊界の慘禍 第二十六章 清代福建社会經濟的發展 第二十七章 福建長期的缺糧問題 第二十八章 在愛新覺羅王朝統治之下的福建 第二十九章 清代福建的土地問題和賦稅制度 第三十章 太平天国革命時期林俊所領導的福建農民起義 第三十一章 太平軍四次入閩

寓台港福建人名録

劉德城等 編 (不明) 福建省図書館 1986. 1 326 P 19cm

台湾、香港、マカオに在住する福建省出身者1,055人の略歴が紹介してある。本書はもと1983年に出版された《寓台港福建人名録》を修訂増補し、新たに香港、マカオの福建人を加えたものである。

海外福建人名録

吳惠玉等 編 (不明) 福建省図書館 1985. 10 19cm

福建省出身者で、海外の政界、財界、文芸界等で活躍する知名人士490人の略歴が紹介してある。

陳嘉庚伝

陳碧笙 楊国楨 著 福州 福建人民出版社 1983. 10 214 P 図 21cm

東南アジア・中国コーナー 福建省関係資料目録(3)

厦門大学の創設者として知られる福建出身の華僑、陳嘉庚の伝記を15章に分けて記述。本書が出版された1981年は、厦門大学創立60周年に当る。初版は1981年9月。

鴉片戦争在閩台 史料選編

福建師範大学歴史系福建地方史研究室 編 福州 福建人民出版社 1982. 10 418 P 図 21cm (研)

本書には、アヘン戦争関係の資料のうち、道光元年(1821年)から同末年(1850年)までの約30年間における福建、台湾に関する基本資料160編が収録されている。

第一部分 鴉片戦争前夕英国侵略者対福建、台湾の侵略活動 第二部分 鴉片戦争期間英軍在福建、台湾の罪行 第三部分 清政府在閩、台対英国侵略者従抵抗到妥協投降 第四部分 閩台軍民の英勇反抗

語 学

臺灣閩南方言記略

張振興 著 福州 福建人民出版社 1983. 7 184 P 図 26cm (研)

本書にいう閩南語とは、台湾の台北および台南で使用されている福建語を指す。

内容は次の通り。

前言 臺灣省漢語閩南方言、客家方言和高山族語分佈示意圖 導論 第壹章 語音系統 第貳章 常用同音字表 第參章 分類詞表 第肆章 主要語法特點 第伍章 成篇語料

哲 学

福建朱子學

高令印、陳其芳 共著 福州 福建人民出版社 1986. 10 588 P 21cm

朱子は生前、主に福建で学問研究を行なったので、朱子学はまた閩学とも言われており、福建には古くより朱子学研究の伝統がある。本書には福建朱子学の特徴が時代別に論述してある。

緒論 第一章 福建朱子学的形成 第二章 南宋末年福建朱子学 第三章 元代福建朱子学 第四章 明代前期福建朱子学 第五章 明代后期福建朱子学 第六章 清代初期福建朱子学 第七章 清代中期福建朱子学 第八章 清代末期和民国初年福建朱子学 結束語

生 物

福建魚類誌 上卷

《福建魚類誌》編写組 編著 福州 福建科学技术出版社 1984. 10 528 P 図 27cm

1975年から1979年にかけて、省内の河川、湖沼、沿海漁場の魚類を調査採集。調査箇所は、58市県と閩東、閩中、閩西、台湾浅灘の四大漁場、採集された魚類標本は25,000匹に上る。本書にはこの調査を基に、更に何回かの調査を加え、上巻には4綱32目80科95属346種の魚を収録す。

音 楽

福建南音及其指譜

陳冰機 編著 北京 中國文联出版公司 1985. 10 170 P 図 19cm

福建南音とは、歴史的な文化都市泉州に伝わる民間音楽で、泉州語系統の言葉が話されている厦門、漳州、台湾および東南アジアの華僑の間に広まっている。南音はまた南曲、南管、弦管とも言われ、特に台湾や東南アジアでは故里を偲んで郷音と呼ばれている。その曲目は多く“詞山曲海”と言われている。本書には南音の概説と8曲についての歌詞、楽譜およびその説明が施されている。

地 理

武夷縦横談

胡善美 著 福州 福建人民出版社 1979. 12
92P 図 19cm

武夷山脈は、福建省の西北部、江西省に隣接する所に位置する、全国でも有名な省内きっての景勝地である。本書には、武夷山の歴史、自然、特産品、動物など全般にわたって紹介されている。

料 理

中国菜譜（福建）

《中国菜譜》編写組 編 北京 中国財政經濟出版社 1982. 1 300P 図 19cm

本書は中華料理を地域別にまとめ、その調理法を紹介したシリーズの一つ。福建料理224種について“肉菜類、水産菜類、禽蛋菜類、野味菜類、甜菜類、素菜類、其他菜類”に分類して説明されている。

(秦 耕司 記)